

各位

当園における不適切保育の実態と対策について

2023年10月12日(木)
社会福祉法人わかかさ会
大平台わかかさ保育園
園長 川嶋よね子

当園0歳児クラス「もも」において「不適切な保育」が行われていたことが判明いたしました。園児ならびに保護者の皆様の信頼を損なう事態となりましたことを、心からお詫び申し上げます。たいへん申し訳ございません。

今回の経緯と園側の対応について、以下のとおりご報告申し上げます。

1. 経緯

- ・ 2023年9月27日(水) 浜松市役所幼児教育保育課から園長川嶋よね子(以下、川嶋)あてに電話があり、「不適切な保育の疑いあり」と匿名通報が市にあった旨を知りました。それをうけ、本園の姉妹園であるわかかさ保育園の園長西しのぶ(以下、西)が調査を開始。
- ・ 9月29日(金) 見守りカメラの動画から、0歳児クラス「もも」担当の保育士の一人(以下、当該保育士)による、以下のような「不適切な保育が疑われる行為」を確認。
 - A. 大声で園児の名前を呼び捨てにする
 - B. 園児の意思に反して、食べ物を口にに入れる・ 動画では、上記の行為 A. ならびに B. のいずれかの対象となっていた園児は3名でした。
- ・ 10月2日(月) 上記 A. あるいは B. の行為を受けた0歳児クラスの園児3名宅を川嶋と主任保育士が訪問。保護者に「不適切な保育が疑われる行為」があったことを説明し謝罪。
 - ・ この時点では、当該保育士が自己都合により長期欠席していたため、不適切保育の有無について当人に確認できませんでした。当園が当該保育士本人に事実確認できたのは、10月5日(木)夕刻でした。
- ・ 10月3日(火) 保護者説明会の開催を決定。案内文を配布。
- ・ 10月3日(火)～4日(水) 当該保育士を除く職員20名に対し、ヒアリングを実施。
 - ・ ヒアリングの結果、「当該保育士が、0歳児クラスの園児全員に不適切な行為を行っていた」という証言を得ました。その不適切な行為とは、以下のとおり

です。

C. 園児の腕や足、顔、頭に乱暴に触れる。あるいはそのまねをする

D. 園児の前で「おしおき」という言葉を繰り返し使う

・この「おしおき」発言は、0歳児クラス「もも」内で複数回行われていたとの証言があるため、同クラスのすべての園児計8名がこれを耳にしたことがありと推定されます。

- ・10月5日（木）夕刻、当該保育士と西が面談。当該保育士がA、B、C、Dの行為を行ったことを認めたので、園としては「不適切な保育があった」と判断しました。さらに、0歳児クラスの全員計8名が、A、B、C、Dのいずれかの行為を受けていたとの結論を得ました。

なお、見守りカメラの動画データと調査報告書は、西から市に提出済みです。

2. 不適切な保育が行われた原因

- ・当該保育士に対する園の指導が不足していました。
- ・同僚の保育士らが、当該保育士の行為について上長に報告していましたが、園の内部で情報共有が充分ではなく、事態の全体像の把握が遅れました。
- ・報告を受けた園長、主任保育士の認識が甘く、適切な対応を行えませんでした。

3. 現時点での対応策

- ・今回の責任をとり、大平台わかくさ保育園園長 川嶋は早急に手続きを進め、園長の職を辞任、退職をします。
- ・当該保育士は手続きを取った上で早急に解雇とします。それまでの間は 自宅待機するよう命じています。
- ・0歳児クラス「もも」の担当保育士として、新たに当園の別の保育士を加えます。

4. 再発防止策

- ・手続きが済み次第、西が新たに大平台わかくさ保育園の園長に就任します。西は姉妹園のわかくさ保育園園長との兼任となります。
- ・新園長のもとで、情報共有と管理監督業務を強化します。詳細については、現在、検討中です。
- ・保育士を含めた全職員に対する教育の充実に努めます。具体的なプログラムはこれから作って参ります。皆様から信頼していただけるよう、適正な保育の実現を目指します。

本件に関するお問い合わせは、西までお願いいたします。

電話 : 053-485-9000 メール : wakakusa-kai@math.biglobe.jp